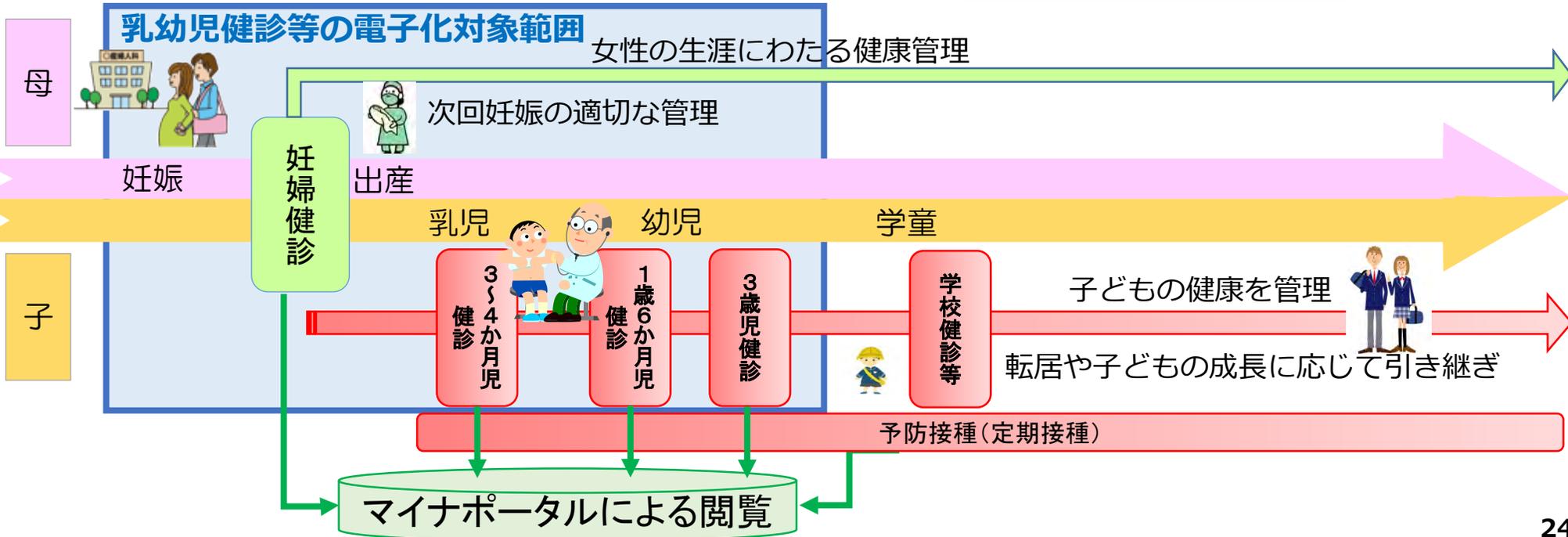
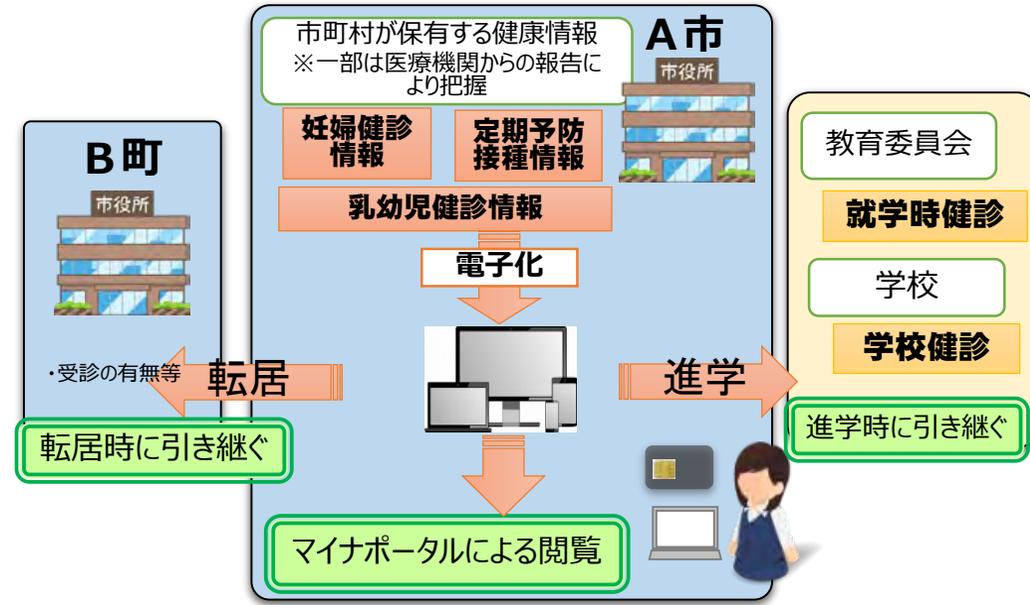


【このサービスで目指すこと】

- 子ども時代に受ける健診、予防接種等の個人の健康情報歴を一元的に確認できる仕組みの構築
- 個人情報に配慮しつつ関係機関間での適切な健診情報の引き継ぎ
- ビッグ・データとして活用

【2020年度に実現できること】

- 乳幼児健診の受診の有無等の電子化した情報について、転居時に市町村間で引き継がれる仕組みを構築する。
- マイナポータルを活用し、乳幼児健診、妊婦健診、予防接種等の個人の健康情報歴を一元的に確認できる仕組みを構築する。



（1）今後、個人に電子化して提供すべき健康等情報の種別

既に提供開始されている予防接種歴や、提供が検討されている特定健診、乳幼児健診等の他、さらに必要な健康等情報を費用対効果等を含めて検討。

（2）個人に電子化された健診等情報を提供するための課題

①提供すべき情報

(例)データのソース(管理者)、利用目的、データの種別 等

②データの円滑な提供

(例)データの電子化、相互互換性のある様式 等

③データの適切な管理

(例)保存方法、保存先、保存期間 等

④データの効果的な利活用

(例)マイナポータル、Open API、民間事業者との連携 等